

【胃腸薬】

嘔 気 散

第2類医薬品

⚠ 使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)
授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること



相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
 - 医師の治療を受けている人。
 - 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - 体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)。
 - 胃腸が弱く下痢しやすい人。
 - 高齢者。
 - 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
 - 次の診断を受けた人。
腎臓病
 - 次の医薬品を服用している人。
瀉下薬(下剤)
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	はげしい腹痛を伴う下痢、腹痛
精神神経系	強い眠気、意識がうすれる
循環器	立ちくらみ、脈が遅くなる
呼吸器	息苦しい
その他	筋力の低下、口のかわき

- 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
軟便、下痢
- 2週間位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

効能・効果

胃酸過多、胸やけ、胃部不快感、もたれ(胃もたれ)、胃重、胸つかえ、げっぷ(おくび)、はきけ(むかつき)、胃のむかつき、二日酔い・悪酔のむかつき、嘔気^{a)}、悪心、嘔吐、飲み過ぎ(過飲)、胃痛、食欲不振(食欲減退)、胃部・腹部膨満感、消化不良、胃弱、食べ過ぎ(過食)、整腸(便秘を整える)

a)嘔気：はきけのことを示します。

用法・用量

次の量を食前又は食間^{注)}に、コップ半分以上のぬるま湯にて服用して下さい。

注)「食間」とは食後2～3時間を指します。

年 齢	1 回量		1 日服用回数
	容器入りの場合	分包品の場合	
大 人	1.5g(添付のサジ1杯)	1包	3 回
11歳以上15歳未満	大人の2/3の量(1.0 g)	2/3包	
8歳以上11歳未満	大人の1/2の量(0.75g)	1/2包	
5歳以上 8歳未満	大人の1/3の量(0.5 g)	1/3包	
5歳未満	服用しないこと		

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 用法・用量を厳守すること。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。

成分・分量

本剤4.5g又は3包中

シ ョ ウ キ ョ ウ……0.394g	} エキス……1.053g	カ ン ゾ ウ 末……0.689g
タ イ ソ ウ……2.955g		ダ イ オ ウ 末……0.493g
ハ ン ゲ……0.492g		ニ ン ジ ン 末……0.985g
セ ン プ ク カ……0.205g		酸化マグネシウム……1.280g
タ イ シ ャ セ キ……0.068g		

- ・本剤は淡赤褐色で、特異なおいを有し、味は初めわずかに甘く後わずかに苦い散剤です。
- ・本剤は天然の生薬を原料としていますので、多少色調が異なることや、また天然生薬色素により容器・包装等が黄味を帯びることがありますが、効果に変わりはありません。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (4) 分包品において1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用すること。

嘔気散は生薬の特性を活かした生薬配合製剤ですので、あなたの体質や病状を考えて正しく服用することが大切です。

あなたの病気を早く治すため、お薬の服用に際しては、生薬配合製剤のことをご理解いただいている医師、薬局・薬店の先生方とよくご相談下さい。

お問い合わせ先

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、又は下記をお願いします。

剂盛堂薬品株式会社 学術部

電話 073(472)3111(代表)

受付時間 9:00～12:00 13:00～17:00

(土、日、祝日を除く)

製造販売元

剂盛堂薬品株式会社

〒640-8323 和歌山市太田二丁目8番31号